

IBM Runtimes for Business は、Eclipse OpenJ9 を含む OpenJDK 8 の追加機能とサポートを提供します

目次

1	概要	2	製品資料
1	主要前提条件	2	技術情報
2	出荷開始予定日	3	発注情報
2	機能詳細	4	契約条件
2	プログラム番号	6	料金
		8	修正

概要

IBM[®] Runtimes for Business は、オープン・ソースの Java[™] ランタイム環境と、Java アプリケーションのモニター機能および管理機能の商用サポートを提供します。

Eclipse OpenJ9 を含む OpenJDK 8 のサポート

Eclipse OpenJ9 Java 仮想マシンを含む OpenJDK 8 のコミュニティー・ビルド用に、IBM サポートが提供されます。これらのコミュニティー・ビルドは、[AdoptOpenJDK Web サイト](#)からサーバー・プラットフォームおよびワークステーション・プラットフォーム用に入手可能です。ビルドは四半期ごとにリフレッシュされ、重大なセキュリティ更新が組み込まれます。

Runtimes for Business を使用すると、エンタープライズの特定のサーバーおよびクライアントのためのサポートを入手できます。月次ライセンスおよび永久ライセンスが、サーバー・デプロイメントとクライアント・デプロイメントの両方で利用できます。一般に、この柔軟なライセンス交付の方法を使用すると、すべての Java インストールをカバーする単一の商用ライセンスの購入に比べてコストを節約できます。

Java アプリケーションの モニターと管理

IBM Cloud[™] Application Performance Management, Advanced Private は、アプリケーションの効率的なモニター、分析、管理を行うための管理ソフトウェアを提供します。Java アプリケーションなどの各種アプリケーションで、モニター・エージェントとデータ・コレクターが使用可能です。Runtimes for Business は、Cloud Application Performance Management, Advanced Private サーバーと、Java アプリケーションのリソース・レベルのモニター用の J2SE データ・コレクターに対してライセンスを提供します。これらのデータ・コレクターは、Linux[®]、Microsoft[™] Windows[™]、および AIX[®] の各サーバー・プラットフォームで利用可能です。

Runtimes for Business では、サポートに、障害の疑いがあるインストール、構成、および分析に対する支援が含まれます。以下はその内容です。

- ・ 電子のおよび音声の両方の問題実行依頼に対する無制限のサポート・チケット
- ・ サポート時間は月曜日から金曜日の 8:00 AM から 5:00 PM まで。重大度 1 の問題には 24 時間 365 日対応します。
- ・ すべてのサービス・チケットに対する 2 営業時間の応答ターゲット

詳しくは、[Software Support Handbook](#) の「Support portfolio」タブの「Selected Support offerings」のトピックを参照してください。

主要前提条件

選択されたレベルの Microsoft Windows、Linux、および IBM AIX の Eclipse OpenJ9 を含む OpenJDK 8 のバイナリー

出荷開始予定日

2018 年 11 月 29 日

機能詳細

アクセシビリティ情報

アクセシビリティの準拠に関する詳細が記述されている米国リハビリテーション法第 508 条の Accessibility Compliance Report は、[Product accessibility information](#) Web サイトから入手できます。

参照情報

IBM Runtimes for Business の追加情報は、[IBM Marketplace](#) を参照してください。

プログラム番号

Program number	VRM	Product name
5737-J49	1.0.0	IBM Runtimes for Business

オフERING情報

製品情報は [IBM オフERING情報](#) Web サイトで入手可能です。

詳細情報は、[パスポート・アドバンテージ](#)および[パスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) Web サイトでも入手できます。

製品資料

クイック・スタート・ガイドが製品ダウンロード版に付属しています。

技術情報

所定稼働環境

前提ソフトウェア

Eclipse OpenJ9 を含む OpenJDK 8 のバイナリー ([AdoptOpenJDK](#) Web サイトからダウンロード可能) は、以下のプラットフォームでサポートされます。

- ・ Windows x32 および x64
- ・ Linux x64
- ・ Linux ppc64le
- ・ Linux on IBM Z^(R)
- ・ IBM AIX ppc64

OpenJ9 を含む OpenJDK 8 のバイナリーは、IBM サポート Web サイト上の [IBM Runtimes for Business](#) ページのプラットフォーム・アーキテクチャーおよびオペレーティング・システムの見出しで記載されている最小オペレーティング・レベルでサポートされます。

Application Performance Management, Advanced Private Server は、Linux x86 プラットフォーム上の Red Hat Enterprise Linux Server 6 以降にインストールできます。

計画情報

パッケージング

本製品は、インターネット経由でのダウンロードによって提供されます。物理メディアはありません。

このプログラムを Web サイトからダウンロードした場合は、適用される IBM プログラムのご使用条件、および該当する場合はライセンス情報 (LI) が含まれており、これらは、当プログラムのインストール時に同意・不同意を確認するために表示されます。ライセンスおよびライセンス情報 (LI) は、将来の参照のために LICENSE.TXT などのファイル名でディレクトリーに保管されます。

発注情報

発注情報については、IBM 担当員または認定 IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、[パスポート・アドバンテージ[®]](#) Web サイトを参照してください。

本製品は、パスポート・アドバンテージを介してのみ提供されます。本製品は、パッケージ製品としては提供されません。

These products may only be sold directly by IBM or by authorized IBM Business Partners for Channel Value Rewards.

詳しくは、[IBM Channel Value Rewards](#) Web サイトを参照してください。

特定の Channel Value Rewards ポートフォリオについて認定された、お客様の地域の Channel Value Rewards IBM ビジネス・パートナーについては、[パートナーを探す](#) ページにアクセスしてください。

Passport Advantage

Part name and description	Part number
IBM Monitoring for Java Server Virtual Processor Core License + SW Subscription & Support	D223RLL
IBM Monitoring for Java Server Virtual Processor Core SW Subscription & Support Renewal	E0PSULL
IBM Monitoring for Java Server Virtual Processor Core SW Subscription & Support Reinstatement	D223SLL
IBM Monitoring for Java Server Virtual Processor Core Monthly License	D223ULL
IBM Monitoring for Java Desktop Authorized User License + SW Subscription & Support	D223LLL
IBM Monitoring for Java Desktop Authorized User SW Subscription & Support Renewal	E0PSSLL
IBM Monitoring for Java Desktop Authorized User SW Subscription & Support Reinstatement	D223MLL
IBM Monitoring for Java Desktop Authorized User Monthly License	D223NLL

課金単位

このライセンス製品の課金単位は、以下のライセンス情報文書に記載されています。

Program identifier	License Information document title	License Information document number
5737-J49	IBM Runtimes for Business	L-CTUR-B5TP8X

任意の言語を選択し、「Charge Metrics」セクションまでスクロールダウンしてください。後続のリリースでは、契約条件が更新される可能性があります。詳しくは、[License Information documents](#) Web サイトを参照してください。

契約条件

この発表レターに記載されている情報は、参考のため、および便宜上の目的のためにのみ提供されています。IBM とのあらゆる取引を規定する契約条件については、IBM プログラムのご使用条件、IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ契約、および IBM ソフトウェア・メンテナンス取得契約などの該当する契約書に記載されています。

本製品は、パスポート・アドバンテージを介してのみ提供されます。

ライセンス交付

ライセンス情報文書およびライセンス証書 (PoE) を含む IBM プログラムのご使用条件は、お客様によるプログラムの使用を規定します。すべての許可使用に、PoE が必要です。パスポート・アドバンテージ以外から提供されるパーツ番号のみの製品 (該当する場合は、ライセンスのみが提供され、ソフトウェア・メンテナンスは含まれません。

このソフトウェア・ライセンスには、ソフトウェア・サブスクリプション&サポート (ソフトウェア・メンテナンスともいう) が含まれています。

ソフトウェア・メンテナンス

このプログラムは、IBM プログラムのご使用条件 (IPLA) の下でライセンス交付を受け、これにより、プログラムのリリースおよびバージョンへの継続的なアクセスがサポートされます。IBM は、お客様が取得された各プログラムの初期ライセンス取得に、1 年間のソフトウェア・サブスクリプション&サポート (ソフトウェア・メンテナンスともいう) を組み込んでいます。ソフトウェア・サブスクリプション&サポートの初期期間は、更新オプション (利用可能な場合) を購入することによって延長できます。このプログラムの使用には、プログラム使用のための一括払いのライセンス使用料と、電話によるサポート (通常の営業時間中の音声による障害サポート) およびサポートの有効期間中のプログラムの更新、リリース、およびバージョンへのアクセスを含む拡張サポートに対して毎年の更改使用料が課せられます。

ライセンス情報 (LI) の資料番号

本発表レター内のオフファリングには、以下のライセンス情報資料が適用されます。

Program identifier	License Information document title	License Information document number
5737-J49	IBM Runtimes for Business	L-CTUR-B5TP8X

後続のリリースでは、契約条件が更新される可能性があります。詳しくは、[License Information documents](#) Web サイトを参照してください。

限定保証の適用

あり

限定保証

IBM は、「プログラム」について、お客様が「プログラム」を IBM 所定の稼働環境で使用する限り、IBM 所定の仕様に合致することを保証します。かかる保証は、「プログラム」の変更の加えられていない部分についてのみ適用されるものとします。IBM は、「プログラム」の実行が中断しないこともしくはその実行に誤りがなく、または、すべての誤りが修正されることを保証しません。「プログラム」の使用結果については、お客様の責任とします。

IBM は、お客様に対して、既知の「プログラム」の誤り、誤りの修正、制限事項および回避措置に関する情報を含んだ IBM データベースへのアクセスを追加料金無しで提供します。詳細については、[IBM ソフトウェア・サポート・ハンドブック](#) を参照してください。

IBM は、「プログラム」の当初の使用権の取得者が「プログラム」を取得してから最低 1 年間（以下「保証期間」といいます。）、この情報を提供します。

プログラム技術サポート

このオファリング内の特定のプログラムのプログラム・バージョンまたはリリースの技術サポートは、以下の条件が満たされている場合に利用可能です。

- ・ プログラムが引き続きサポートされている。
- ・ このオファリングのソフトウェアのサブスクリプション&サポートが有効である。

プログラム製品のバージョンまたはリリースの技術サポートは、一般出荷可能日から最低 2 年間、お客様のソフトウェア・サブスクリプション&サポート（「ソフトウェア・メンテナンス」とも呼ばれる）が有効である限り利用することができます。

この技術サポートでは、プログラム製品のインストールおよび操作に関する製品固有の作業本位の質問について、IBM からの（電話または電子的手段による）支援を受けることができます。ソフトウェア・サブスクリプション&サポート（ソフトウェア・メンテナンス）は、プログラムの更新（モディフィケーションまたはフィックス）、リリース、およびバージョンへのアクセスも提供します。サポートの終了は、発表レターによって終了の 12 カ月前までにお客様に通知されます。このオファリング内の個々のプログラムのいずれかについて、IBM から追加の技術サポートが必要な場合は、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。

IBM ソフトウェア・サポート・ライフサイクル・ポリシーの追加情報については、[IBM Software Support Lifecycle Policy](#) Web サイトを参照してください。

返金保証

なんらかの理由で本プログラムに満足いただけなかった場合は、オリジナル・ライセンス所有者である場合に限り、送り状の日付から 30 日以内に本プログラムとその PoE を販売元にお返しただけであれば、お支払い額を返金いたします。本プログラムをダウンロードした場合の返金のお受け取り方法につきましては、本プログラムをお買い求めの販売元にお問い合わせください。

明確にするために、以下のことにご留意ください。(1) IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ[®] 契約のもとで取得されたプログラムの場合、この条件は当該プログラムの取得にのみ適用されます。(2) IBM のいずれかの On/Off Capacity on Demand (On/Off CoD) ソフトウェア契約のもとで取得されたプログラムの場合、この条件は適用されません。これは、これらの契約が、お客様が既に取得されて使用中のプログラムのみ適用されるためです。

ボリューム発注 (IV0)

なし

パスポート・アドバンテージの適用

あり。情報は、[パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) の Web サイトでも参照できます。

使用制限

あり。IBM Cloud Application Performance Management Advanced Private の使用は、IBM Runtimes for Business にサポートされている Java アプリケーションのリソース・レベルのモニターのための J2SE データ・コレクターでの使用に制限されています。

詳しくは、ライセンス情報文書 [L-CTUR-B5TP8X](#) を参照してください。この制約事項は、発表日時時点で有効です。後続のリリースでは、契約条件が更新される可能性があります。新規あるいは改訂された制約事項については、[License Information documents](#) Web サイトを参照してください。

ソフトウェア・サブスクリプション&サポートの適用

あり。ソフトウェア・サブスクリプション&サポート（「ソフトウェア・メンテナンス」ともいう）は、パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレスを介してご注文いただくライセンスに含まれています。製品アップグレードおよび技術サポートは、契約に記載されたソフトウェア・サブスクリプション&サポートのオフリングによって提供されます。製品アップグレードでは、対象ソフトウェアの最新バージョンおよびリリースが提供され、技術サポートでは、世界中の IBM サポート組織への音声および電子アクセスが提供されます。

取得された各プログラム・ライセンスには、1年間のソフトウェア・サブスクリプション&サポートが含まれています。ソフトウェア・サブスクリプション&サポートの初期期間は、更新オプション（利用可能な場合）を購入することによって延長できます。

ソフトウェアのサブスクリプション&サポートの有効期間中は、お客様の通常の短期インストール作業や使用（使用方法）についての疑問、およびコード関連の質問などについて、IBM が支援いたします。IBM は、お近くの IBM サポート・センターの通常の営業時間（公表されている基本シフト時間）内に、お客様の情報システム (IS) 技術サポート担当者に対してのみ、電話および（利用できる場合は）電子アクセスを通じて支援を提供いたします。（この支援は、お客様のユーザーにはご利用いただけません。）IBM では、重大度 1 の支援は、通年 1 日 24 時間 週 7 日体制で提供します。詳しくは、[IBM ソフトウェア・サポート・ハンドブック](#) を参照してください。ソフトウェア・サブスクリプション&サポートには、アプリケーションの設計および開発、所定稼働環境以外の環境でのプログラムの使用、または該当契約のもとで IBM が責任を負わない製品に起因する障害に対する支援は含まれていません。

作成されたお客様との契約書に別途指定されていない限り、IBM は、IBM が提供していないサード・パーティー製品をサポートしません。対象範囲内のサポートを受けるために IBM に連絡する場合は、必ず IBM が [IBM Software Support Handbook](#) で提供する問題判別およびその他の指示に従ってください。

インターナショナル・パスポート・アドバンテージ契約および IBM インターナショナル・パスポート・アドバンテージ・エクスプレス契約の追加情報については、[パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレス Web サイト](#)を参照してください。

可変課金の適用

なし

教育機関向け割引の利用

適用外

適切なセキュリティー実施について

IT システム・セキュリティーには、企業内外からの不正アクセスの侵入防止、検知、および対応によって、システムや情報を保護することが求められます。不適切なアクセスにより、情報の改ざん、破壊、または悪用を招くおそれがあるほか、システムが誤用された場合は他者へのシステムを攻撃してしまうおそれがあります。セキュリティーに対して包括的なアプローチをとらない IT システムや IT 製品は、完全にセキュアであるとみなすべきではなく、また単一の製品や単一のセキュリティー対策で極めて効果的に不正アクセスを防止できるものはありません。IBM システムおよび製品は、規制に準拠したセキュリティーに関する包括的な取り組みの一環として設計されています。これには必然的に追加の運用手順が含まれ、これを最も効果的なものとするには、他のシステム、製品、またはサービスが必要となる場合もあります。

重要： IBM では、いずれのシステム、製品、あるいはサービスも第三者の悪質な行為、および不正な行為による影響を受けていないこと、または将来受けないことを保証するものではありません。

料金

ビジネス・パートナーのための情報

IBM から製品を取得する IBM ビジネス・パートナーの場合は、販売店のための Passport Advantage Online にリンクして、ビジネス・パートナー向けの料金設定情報を取得できます。[IBM Passport Advantage](#) または [IBM PartnerWorld[®]](#) Web サイトにアクセスするには、IBMid とパスワードが必要です。

Passport Advantage

パスポート・アドバンテージに関する情報および料金については、IBM 担当員または Channel Value Rewards について認定された IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせください。追加情報は、[パスポート・アドバンテージおよびパスポート・アドバンテージ・エクスプレス](#) Web サイトでも入手可能です。

IBM グローバル・ファイナンス

IBM グローバル・ファイナンスは、信用資格のあるお客様が IT ソリューションを取得するのを支援するために、競争力のある資金調達を用意しています。このオファリングには、IBM とその他のメーカーまたはベンダーの両方からの、ハードウェア、ソフトウェア、サービスを含む、IT 獲得のための資金調達が含まれます。オファリング（すべてのお客様セグメント、すなわち小企業、中企業、および大企業用）、レート、条件、およびアベイラビリティは、国によって異なる場合があります。詳しくは、お客様の地域の IBM グローバル・ファイナンス組織にお問い合わせいただくか、[IBM グローバル・ファイナンス](#) の Web サイトを参照してください。

IBM Global Financing offerings are provided through IBM Credit LLC in the United States, and other IBM subsidiaries and divisions worldwide to qualified commercial and government clients. Rates are based on a client's credit rating, financing terms, offering type, equipment type, and options, and may vary by country. その他の制限がある場合もあります。レートおよびオファリングは、予告なしに変更、拡張、または撤回される場合があります。

IBM グローバル・ファイナンスによる資金調達は、お客様が現金および信用取引限度を保持するのに役立ち、現在の予算限度内でより多くのテクノロジー獲得を可能にし、経済的に有望な新テクノロジーの実装を促進し、決済および条件の柔軟性を提供し、プロジェクト・コストを予想利益に一致させる助けとなります。資金調達は、信用資格のある全世界のお客様にご利用いただけます。

商標

IBM Cloud は、世界の多くの国における International Business Machines Corporation の商標です。

IBM、AIX、PartnerWorld、Passport Advantage、Express および IBM Z は、IBM Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Oracle および Java は、Oracle やその関連会社の米国およびその他の国における商標です。

Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標です。

Microsoft および Windows は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

ご利用条件

お客様の国で発表されて入手可能な IBM の製品およびサービスは、その時点で有効な適用可能な標準契約書、条項、条件、および料金に基づいて発注できます。IBM は、この発表をいつでも予告なしに変更または撤回する権利を保有します。この発表はお客様の参照用としてのみ提供されています。追加のご利用条件については、次の Web サイトでご確認ください。

[ご利用条件](#)

この製品発表レターは、IBM Corporation が発表した時点での製品発表レターの抄訳です。

IBM 製品に関する最新情報については、IBM 担当員または販売店にお問い合わせいただくか、IBM Worldwide Contacts ページをご覧ください。

日本 IBM

日本 IBM のソフトウェア発表 JP18-03952018 年 11 月 27 日目次資料オプション連絡先オプションお問い合わせ先印刷用先頭へ戻る注: 日本 IBM のソフトウェア発表 JP18-0395 (2018 年 11 月 27 日付) IBM は、International Business Machines Corporation の登録商標です。

修正

(2019 年 1 月 17 日修正)

『前提ソフトウェア』のセクションを更新

(2019 年 1 月 16 日修正)

『前提ソフトウェア』のセクションを更新

(2018 年 12 月 19 日修正)

『概要』および『前提ソフトウェア』のセクションを更新